

2008 年度

科目名		対象学科・学年	担当者
工芸制作		教育福祉学部 教育福祉学科 3回生 (集中) 開催日に注意！	たけもと ふ ゆ の しん 竹本封由之進
授業テーマ			
生活に生かす工芸制作			
授業の概要と目標			
現代人の課題と考えられていることの一つに「余暇の充実」がある。ここでは、工芸制作を自己満足的な趣味の充実としてではなく、「自己表現」「自己追究」の場として、内在する自分自身の表出として捕らえ、立体表現活動を中心に進める。特に、「立体表現」の中でも、粘土を中心に扱い、自然との語らいの中で身近に使えるようなものを制作していく。技術的には最低限の基礎的・基本的な事柄を体得し、各自の創意・工夫を生かせるように考えている。制作活動を通して、自分自身とも語らい、生涯学習の基礎になればと期待する。			
評価方法			
・出席状況 ・制作活動の様子 ・提出作品 ・自己評価などによって総合的に評価する。			
テキスト		著者	出版社
必要に応じてテキスト・資料を紹介する。			
参考書		著者	出版社
適宜紹介する。			
授業スケジュール・内容			
回	基礎造形概論	実技実習の内容	備考(予定)
1回	オリエンテーション	メンバー紹介 日程調整、確認	4月11日(金) 昼休み (30分程度)
2回	土粘土A	制作方法の学習 板作りによる制作	5月18日(日) (9:30～16:30)
3回	土粘土B	手捻りによる制作 紐作りによる制作	5月25日(日) (9:30～16:30)
4回	土粘土A・B	下絵付け 釉かけ	7月13日(日) (9:30～16:30)
5回	七宝	制作方法の学習 制作	9月23日(祝) (9:30～16:30)
6回	まとめ	学習のまとめ 鑑賞	12月19日(金) 昼休み (30分程度)
＊ 毎回、学習記録用紙(別途配布)に考察を記入し、自己評価をしておくこと。 ＊ 作品は各自のものとなりますので、必要な材料費を別途徴収します。(4000円程度の予定)			
《履修登録にあたって》			
本科目を選択するにあたっては、4月11日(金) 昼休みのオリエンテーションに参加のこと。 日程調整を行いながら進める予定です。			
＊別館(3号館)2階 第2美術室集合			

→ 作品例